なぜ生理の貧困は起こるのか2

2. 理解の貧困

「生理は隠すべきもの」として捉えられている結果、生理の重さ、生理痛やPMSが理解されにくい。

株式会社Wondershakeが行った「生理に関するアンケート」では… ※1

Q,「女性同士なら生理のことを理解しあえると思いますか」

理解しあえるとは限らない 83.5%

親や友人に理解をしてもらえない

遊ぶ約束をしていた友人に、
生理痛がひどくなったので
断りの連絡をしたら、
そんなことで断られるのは
ありえないと言われた。※1

若い頃は生理痛が酷かった
から薬を飲んでもダメで吐
き気と冷や汗が止まらな
かったけど、親に理解して
もらえなかった。※1

※1 株式会社Wondershake(2020)「約8割が「女性同士でも生理のことを理解しあえるとは限らない」、約７割が「男性は生理のことをほとんど理解していない」と回答。～LOCARIが生理に関するアンケートを実施」
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000047.000019904.html

「生理は隠すべきもの」というイメージから
生理の話題を共有しづらく、苦しんでいても
適切な対応をしてもらえないことが理解の貧困を生んでいる。

生理の貧困は経済的な貧困と理解の貧困が生み出している